

健康のひろば

—10—

地元医師がアドバイス

—脚がだるく、重い、むくみなどの症状で心配してましたが、家族から脚のふくらはぎの血管が、こぶのように浮き出ているのではと指摘されたのですが。

(名寄・農業、五十三歳)

☆—

症状と脚の血管が浮き出ていることが

す。

血液は心臓から動脈によって全身に送られますが、静脈は心臓に戻す役目をしていきます。立っていると脚の静脈は足先から上に向かって血液が流れることになりますので、静脈内には一方方向弁があり一度上った血液が逆流しないような仕組みになっていきます。この弁の機能不全により血液が逆流し、静脈つつ滞が起こるのが、下肢静脈瘤の主な原因です。

脚がだるく、むくみが?!

立ち仕事の方や出産後の方に多く見られます。視診とエコーによる静脈逆流の確認で診断がつきます。治療法は、大きく分けて手術療法と保存的療法に分けられます。保存的療法としては、弾性ストッキングの着用により、静脈つつ滞を減らすことにより症状を和らげます。逆に言うと弾性ストッキングで楽にならない症状は静脈つつ滞による症状ではない可能性があります。

立ち仕事の方や出産後の方に多く見られます。視診とエコーによる静脈逆流の確認で診断がつきます。治療法は、大きく分けて手術療法と保存的療法に分けられます。保存的療法としては、弾性ストッキングの着用により、静脈つつ滞を減らすことにより症状を和らげます。逆に言うと弾性ストッキングで楽にならない症状は静脈つつ滞による症状ではない可能性があります。

に腰椎麻酔下に手術を行い、五日間の入院で治療を行っています。

脚の静脈がこぶのように浮き出ている、脚のだるさなどの症状があれば、ほぼ下肢静脈瘤で間違いないと思います。

日常生活に困るようでしたら治療を考えたほうがよいかと思えますので、一度、心臓血管外科外来を受診していただければと思います。

(名寄市立総合病院
心臓血管外科・清水
紀之)

日中、立っていることにより夕方から夜間にかけて症状が強くなる人が多い

日中、立っていることにより夕方から夜間にかけて症状が強くなる人が多い

日中、立っていることにより夕方から夜間にかけて症状が強くなる人が多い